



# 目指せナンバーワン！

～みやざき犬と歩む道～

嶋本小迪 福田夏季 佐藤樹里 田中梨子

指導者 宮崎修子先生

## 研究の動機

グッズ販売、バラエティ出演など全国で活躍するご当地キャラたち...  
その成功の秘訣をさぐるとともに我々が「みやざき犬」の知名度をあげるためにできることを提言する。みやざき犬の知名度をあげて宮崎県への観光客を増やしたい！

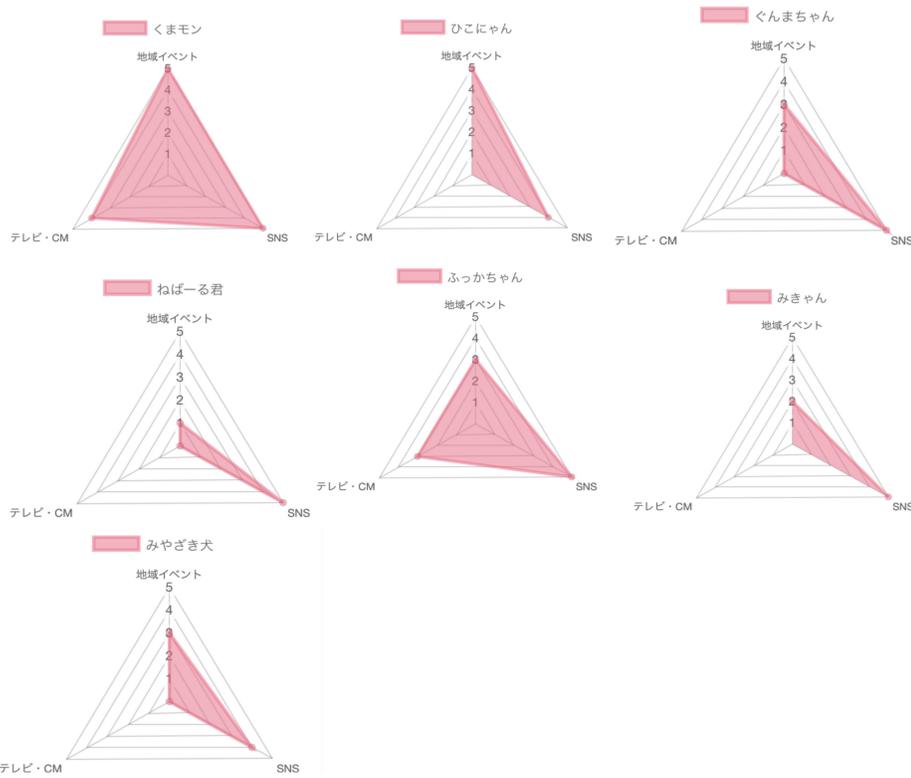
## 研究方法

キャラクターが人気になる背景には外見とその宣伝方法があると考えられる。そこで、ゆるキャラ知名度ランキング上位のキャラクターと宮崎県のご当地キャラクターみやざき犬を、外見と活動内容の2つの観点から研究し、比べる。

## 仮説①

ゆるキャラはさまざまなプロモーション活動によって知名度をあげようと工夫した活動に取り組んでいる。その活動状況が知名度に関わっている。

## 研究結果①



## 考察①

みやざき犬も含めほとんどのキャラクターがSNS活動を行っている。地域イベントにはそれぞれキャラクターの設定によって違うので参考にならなかった。ランキング一位であるくまモンとみやざき犬を比べると全国放送のテレビ・CM活動に大きな差がある。

では、テレビ・CM出演をするためにどうするか

テレビ・CMに出られるくらいのインパクトのあるネタや特技、特徴を全面的にいかす。「ゆるキャラダンス選手権」で優勝、殿堂入りを果たしているみやざき犬。ダンスができるという特技をいかす。

たとえば、、、

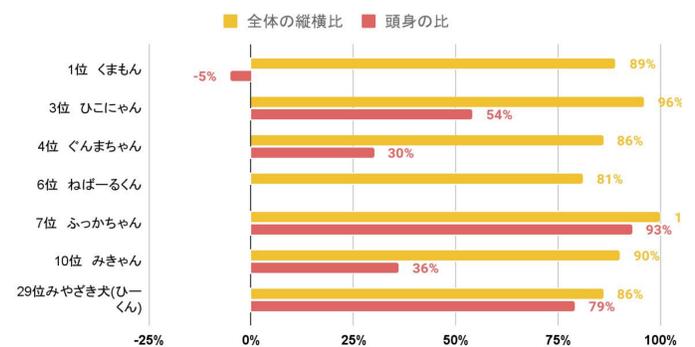
- ・TikTokで流行りの曲を踊る
- ・さまざまなダンス大会に出場する

## 仮説②

キティちゃんやドラえもんなどの人気キャラクターには白銀比(1:1.4)が用いられていることが多い。白銀比は日本人に最も好まれる比率である。知名度の高いゆるキャラにも白銀比が用いられている。

## 研究結果②

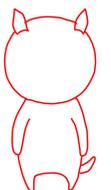
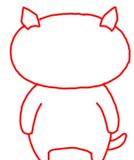
白銀比との比較



それぞれのキャラクターの横と縦の長さ(黄色)、頭頂から首までと首からつま先までの長さ(赤色)を図り、横と頭頂から首までの長さを1の比率とし、縦と首からつま先までの長さを白銀比である1.4にいかにかをパーセント表示した。

## 考察②

全体の縦横比はほとんどのキャラクターに白銀比用いられている。キャラクターをデザインする上で日本人の感性に合っているとされる白銀比は自然と用いられるようになっているのかもしれない。また、キャラクターごとにコンセプトが違うので知名度ランキング上位のキャラクターでも白銀比とは限らないのかもしれない。みやざき犬は親しみやすさ・愛らしさをコンセプトに作られている。白銀比にはかわいらしい印象を与える効果があるのでみやざき犬に用いることができると考えた。体の比と頭身の比を白銀比にしたみやざき犬をつくってみた。



## 結論

- みやざき犬を有名にするために
- ・みやざき犬が得意なダンスを用いてTV出演を増やす。
  - ・頭身を小さくする。

## 今後の展開

今回の研究では活動内容と全身の比率で人気の秘訣を探したが、とても人気なのに仮説に当てはまらないゆるキャラも居た。今後はみやざき犬をより人気にさせるために、顔のパーツに着目して調べて研究する機会があればしたい。

## 参考文献

茂木龍太「キャラクター分析に基づく形式知化とデザイン原案制作支援に関する研究」

[https://www.teu.ac.jp/ap\\_page/koukai/H29\\_09\\_3\\_motegi.pdf](https://www.teu.ac.jp/ap_page/koukai/H29_09_3_motegi.pdf)

販促・集客効果が期待できそうな「ご当地キャラクター」図鑑(1)東日本編

<https://mag.sendenkaigi.com/hansoku/201310/kumamon-p>